

NII オープンフォーラム 2018 クラウドトラック③ 「オンデマンドクラウド構築サービス」
LC4RI ハンズオンのご案内

国立情報学研究所クラウド支援室より「LC4RI ハンズオン」についてご案内いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1 目的

2018年10月から学術機関でのクラウド利用支援を目的とした「オンデマンドクラウド構築サービス」を開始します。クラウド上で研究・教育用アプリケーション環境を構築するには、アプリケーションの知識だけでなく、ネットワークやクラウドプロバイダごとに異なる操作方法を考慮した構築・運用が課題となります。「オンデマンドクラウド構築サービス」は、SINET5に接続された主要なクラウドで教育研究用アプリケーションの環境構築・運用が容易に行えるよう支援します。

NII オープンフォーラム 2018 クラウドトラック③ 「オンデマンドクラウド構築サービス」において、本サービスにユーザインタフェースとして採用されている Jupyter Notebook を用いたシステム構築・運用手法「LC4RI(Literate Computing for Reproducible Infrastructure)」について紹介するハンズオンを行います。本ハンズオンでは、Linux サーバの運用における一般的な操作が、LC4RI でどのように行えるのかを体験していただきます。

2 受講対象者:

大学・研究機関等に所属する教職員、研究者、技術者、大学院生
(Jupyter Notebook の利用経験は問いません。)

3 開催日時:

平成 30 年 6 月 21 日(木) 16:45 - 18:00

4 会場:

国立情報学研究所 19 階会議室(1901)

<http://www.nii.ac.jp/about/access/>

5 講師:(敬称略)

長久 勝(国立情報学研究所 クラウド基盤研究開発センター 特任研究員)

6 概要:

参加者各自に用意した Jupyter Notebook 環境を用いて、LC4RI でシステム運用がどう変わるのか体験して頂きます。Linux サーバの運用における一般的な操作の例として、インシデント発生時のライブレスポンスを想定したワークショップとなります。

7 定員:

20 名

※受付は先着順です。

※応募状況により調整させていただくことがあります。

※事前に NII オープンフォーラム 2018 の参加登録および

「6/21 13:30-18:00 クラウドトラック 3」の参加希望手続きを行ってください。

<https://www.nii.ac.jp/service/openforum2018/>

すでに定員に達して上記セッションの申込みができなかった場合は、ハンズオン参加者を優先しますので、応募時にお知らせください。

8 費用:

無料

9 応募方法:

以下の事項をメールに記載し、所属機関ドメイン名のメールアドレスよりお申し込みください。

(1) 宛先: cld-office-event@nii.ac.jp

(2) 件名: OF2018LC4RI ハンズオン参加申込(ご所属・お名前)

(3) 以下、メール本文としての記載事項

- ご所属:
- お名前:
- メールアドレス:
- Jupyter Notebook 利用経験の有無: (有 無 を記載してください。)
- Python 利用経験の有無: (有 無 を記載してください。)
- Linux 操作経験の有無: (有 無 を記載してください。)
- セミナー情報入手先: (〇〇ML、Web サイトなど)

申込締切:

平成 30 年 6 月 15 日(金)

※定員に達した場合、締切日前でも受付を終了します。